

対象国の条件:

研修コース番号:(A)201984621-J002/(B)201984873-J002

案件番号:(A)201984621/(B)201984873

主分野課題:民間セクター開発/中小企業育成・裾野産業育成

副分野課題:

使用言語:(A)英語/(B)英語

案件概要

特定の産業やテーマに関する企業や関連機関(大学、研究機関、業界団体)を集積・連携させ、戦略的に相乗作用を図ることで、新製品や新事業、新技術が持続的に開発される環境整備を目指すクラスターアプローチは、地域産業振興の施策として各国で取組が進んでいる。

本研修は、日本や各国の事例や手法分析を通じ、クラスターの形成・運営・活動等の担当者が各地域の実情に合ったクラスターを推進するために必要な視点と手法を得るものである。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 研修員が、対象地域の実情に合った実践的かつ効果的なクラスターアプローチを習得する。</p> <p>【成果】 1. 研修員が取組むクラスター振興(政策、産業、運営、活動など)の概要と課題をまとめ、共有する。 2. クラスターに係る基本概念を理解し、各自のクラスターと比較することができる。 3. 事例分析を通じて、クラスター形成・運営・活動における関連機関の役割を整理することができる。 4. 事例分析と演習を通じて、クラスターの活動推進に関する適切な手法やツールを選択できる。 5. 研修で習得した知識を活用し、研修員自らが担当するクラスターの発展を促す提案ができる。</p>	<p>【対象組織】 クラスターの企画・運営・活動推進に携わる中央・地方政府、公的機関、民間中間組織(業界団体、商工会議所など)、大学等</p> <p>【対象人材】 クラスターの形成・運営・活動推進に従事している、もしくは従事予定の者。 類似業務経験3年以上。 研修員間や講師との討論が可能な英語力。</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> - 来日前: 自国のクラスター分析ならびにインセプションレポート作成 - 講義: クラスター基本的概念、産業クラスター政策、クラスター構成要素とクラスター推進機関・人材 - クラスター事例: 日本国内の様々なクラスタープロジェクト - 演習: クラスター活動推進のための知識・手法: 産学官連携手法、経営支援手法など - 纏め: クラスター振興のあり方・課題、研修員が今後果たす役割や活動、推進計画の作成 <p>※クラスターとは、「特定分野における関連企業や機関が地理的に集中し、競争しつつ同時に協力している状態」として米国の経営学者マイケル・E・ポーターが提示した概念。</p> <p>※様々なパターンがあるクラスターをより活性化させるには、対象地域の実情に合わせた適切かつ戦略的なクラスターアプローチが必要。</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>(A)2019/9/29~2019/10/29 (B)2019/11/17~2019/12/17</p>
		<p>担当課題部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>(A) JICA北海道(札幌) (B) JICA北海道(札幌)</p>
		<p>関係省庁</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>(A)調整中/(B)調整中</p>	
<p>特記事項及びホームページ</p>	<p>全世界向けコース(英語)、中央アジア諸国向けコース(ロシア語)を予定。</p>	